

壬生町シルバーワークプラザ 令和7年度指定管理業務の内部評価表

高齢者が働くことを通じて生きがいを得ると共に、地域社会の活性化に貢献する組織です。

センターは、原則として市・町単位に置かれており、基本的に都道府県知事の指定を受けた社団法人で、それぞれが独立した運営をしています。

センターは、定年退職者などの高齢者に、そのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務（その他の軽易な業務とは、特別な知識又は技能を必要とすることその他の理由により同一の者が継続的に当該業務に従事することが必要である業務をいいます）」を提供するとともに、ボランティア活動をはじめとするさまざまな社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会の福祉の向上と、活性化に貢献しています。

センターは、国や地方公共団体の高齢社会対策を支える重要な組織として、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づいて事業を行う、都道府県知事の指定を受けた公益法人です。

センターでの働き方は「生きがいを得るための就業」を目的としていますので、一定した収入（配分金）の保証はありません。

センターは、地域の家庭や企業、公共団体などから請負又は準委任契約により仕事（受託事業）を受注し、会員として登録した高齢者の中から適任者を選んでその仕事を遂行します。仕事の完成は、契約主体であるセンターが負います。

事業所の社員と混在して就業する仕事や、発注者の指揮命令を必要とする仕事などの場合は、連合本部を通じて労働者派遣事業や職業紹介事業をご活用いただきます。

センターは、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員の総意と主体的な参画により運営する組織（社団法人が基本）です。

評価基準	5	非常に高い効果が得られている
	4	かなりの成果が得られている
	3	成果が得られている
	2	想定の結果にはまだ課題がある
	1	所定の成果はまだ得られていない

1 利用状況

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
利用者数	約6,000人 (前年度6,000人、対前年同数。シルバー事業のほか、各種団体の研修室利用。会員の休憩スペースとして開放。)	3	3	企業などの定年延長に伴い、60歳到達時での会員登録は減少傾向である。新規登録会員や利用者の更なる増加を望む。

2 運営に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
施設の維持・保守管理、受付案内業務、利用状況報告	清掃業務は、日常的なものについては職員が行い、専門的な床WAXや窓ガラス清掃については、年に一度業者を入れている。 ワークプラザ周り及び、南側駐車場の除草管理について、草刈や除草剤散布作業を定期的に行っている。 受付業務は職員が行っている。	5	5	専門業者による清掃、職員による植栽や外構の管理など、適切に管理運営している。
サービスの向上させるための取り組み	ホームページ等を利用した普及活動	3	3	ホームページを活用した一層のPRを望む。
	利用者等の要望の把握、実現策	4	4	打合せスペースとしてのホールの活用等、適切に行われている。定期的な利用者の要望等の把握を望む。
	管理経費の節減策等	4	4	ボランティア利用による経費節減を認める。

3 施設管理に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
職員の配置	事務局長1名、職員1名、会計年度職員3名の計5名。	3	3	備品などの管理は適切に行っている。 研修については県連合会等の研修に基いた実施を望む。
職員の研修計画	研修については、栃木県シルバー人材センター連合会や全国シルバー人材センター事業協会が主催する、研修等に参加した。	3	3	
備品の管理	シルバー人材センターの備品管理台帳により、管理している。	4	4	
経理	栃木県シルバー人材センター連合会や栃木県による指導を受け経理処理をしている。	4	4	

4 緊急時の対応、安全管理に関する業務

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
防犯、防災対策	災害対策マニュアルに沿った対応をする。	4	4	適切な対策がとられている。
	北総警と契約し、職員帰宅後に24時間体制で警備されている。			
	定期的に職員が目視で確認している。			
利用者の安全管理	シルバー公用車利用の際に、運転免許証のチェック、アルコールチェッカーを用いてチェックを必ず行っている。	5	5	独自の安全管理対策に努めていることを認める。(入館者の記録、就業前のラジオ体操等)
	就業前の準備運動(ラジオ体操)の実施。			
	安全対策として、防護用具の準備をしている。			

5 情報の公開、地域との連携

評価項目	内 容	自己評価	行政評価	
情報の公開	情報公開規程に基づいて公開している。	4	4	適切な運営を行なえている。
地域との連携について	10月の第三土曜日に「シルバーの日」を開催し、シルバー事業のPR活動を行った。 壬生町健康ふくしまつりに参加し、PR活動を行った。 3月に、しののめ公園清掃奉仕活動を実施した。	4	5	シルバー人材センターの活動に関して、積極的な企画、PR活動を行っている。
個人情報保護の措置について	個人情報の保護に関する規程に基づき運営している。	4	4	適切な運営を行なえている。